

治山と林道

令和6年度 山地災害防止標語コンクール 入賞作品
最優秀賞(林野庁長官賞)

「治山事業 人が導く 強い山」

島根県出雲市 公田 達夫

令和6年度 治山・林道コンクール(一般社団法人 島根県森林協会会長賞)
工事名 令和3年度災害関連緊急治山事業 平岩佐中地区外 山腹工事
受賞者 有限会社 香川建設 代表取締役 香川 昇司

目次

あいさつ	一般社団法人島根県森林協会 会長 梶野 弘和	1
	島根県農林水産部 森林整備課長 錦織 誠	2
令和7年度 林業関係幹部職員紹介		3
県からのお知らせ	林業課	4
	森林整備課	5~8
会員コーナー	雲南市	9
	松江森林組合	10・11
トピックス	しまね林業・木材産業振興大会	12
森林協会からのお知らせ	林業関係事業意見交換会	13
令和7年度 市町村担当課一覧表		14
令和7年度 島根県森林・林業関係組織表		15・16

ごあいさつ

一般社団法人 島根県森林協会
会長 楢野 弘 和



会員をはじめ関係の皆様には、平素より島根県森林協会の事業推進に格別のご理解とご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は元旦に石川県で震度7を観測した能登半島地震により大きな被害が発生するとともに、8月には宮崎県で震度6弱の観測した日向灘を震源とする地震の発生を受けて、南海トラフ臨時地震情報が発表される事態となりました。また、石川県をはじめ全国各地で台風や豪雨により甚大な被害が発生しました。島根県に於きましても、毎年のように山地災害が発生しており、こうした災害に備え国土強靱化対策の一層の推進が求められています。

こうした中、国においては、令和7年度林野公共の当初予算で1880億円を確保するとともに、「防災、減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を含めた令和6年度補正予算で817億円を確保し、目標の2,600億円を大きく上回る2,735億円が確保されました。また、5か年加速化対策の時期対策となる「国土強靱化中期計画」についても、早期策定に向け検討が進められています。

また、島根県は本年3月に「第2期島根県農林水産基本計画」を策定し、令和12年に原木生産量80万m³目標を達成するため、川上では原木生産の生産性向上や森林整備の省力化等に取り組むこととしています。

こうした状況を踏まえ森林協会では、県、市町村、森林組合や林業関係団体と連携して各種森林・林業施策の実現と森林・林業関係予算の確保のための要望活動、森林・林業についての普及啓発事業、研修事業等に取り組むとともに、県から運営を受託している「しまね森林活動サポートセンター」において、企業等の森林整備によるCO₂吸収認証や、将来を担う子供たちの野外体験活動「みーもサマースクール」などを実施することとしています。

また、「森林経営推進センター」では、市町村での森林経営管理制度の円滑な運用に向けて、各地域協議会での技術サポートや職員向けの実務研修会など、地域の実情に応じた支援を引き続き行ってまいります。

今後とも、島根県森林協会の活動に一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ごあいさつ

島根県農林水産部森林整備課

課長 錦 織 誠



会員の皆様には、平素より島根県の森林・林業・木材産業施策の推進に御理解と御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、県の最上位総合計画である「島根創生計画」は令和6年度を持って第1期5カ年計画を終え、本年度から新たに第2期計画（令和7年度～令和11年度）が始まりました。「人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる」をスローガンに、私どもが携わる林業分野が県内の活力ある産業としてより一層発展するよう、引き続き積極的な取組を展開してまいります。

このため、農林水産業振興の具体的な実行計画となる「島根県農林水産基本計画」（以下、「基本計画」という）も島根創生計画と連動し本年度から第2期計画が始まりました。林業分野では、これまで県内の業界関係者の積極的な取組のおかげにより、原木生産量は順調に増加傾向となっています。今後もこの勢いを下支えできるよう、基本計画に掲げた取組を確実に実行してまいりたいと考えております。

特に、第1期計画での取組の結果、林業経営の収支モデルは赤字から黒字に改善するなど具体的な効果が現れていたことから、第2期計画ではコスト改善した成果が社会情勢の変化に影響されず、より確実なものとなるよう、生産性の向上や作業の省力化に着目した取組を強化します。具体的には近年普及が進みつつあるICT機器等の活用や成長の早い苗木の採用など、従来にはない新たな技術の活用を積極的に進めてまいります。また、生産性向上には従来と変わらず生産基盤の整備も欠かせないため、基盤としての林業専用道を始めとした林内路網も引き続き積極的に整備してまいります。

更に、第2期基本計画では、新たに重点推進事項（林業は6項目）を支えるための3項目の取組を設定しました。この一つとして「循環型林業の土台となる森林の保全」を設け、循環利用する県内の豊富な森林資源を次世代に引き継げるよう、森林を保全する取組を推進します。機能低下した森林の再生や林地崩壊を防止する対策を積極的に進めることとし、これに必要となる事業として治山事業を明確に位置づけ、重点推進事項を支える事業としてより一層強化してまいりたいと考えております。

引き続き、皆様とともに、島根県の森林・林業・木材産業の更なる発展に向け、しっかりと取り組んでまいりますので、御協力を賜りますようお願いいたします。

令和7年度 島根県農林水産部林業関係幹部職員紹介



部長
のむら りょうた
野村 良太



次長(林業)
ながせ ひろし
永瀬 博



参事(林業公社)
まつむら あつし
松村 淳



林業課長
わだ たかし
和田 尚



森林整備課長
にしこおり まこと
錦織 誠



森林整備課 管理監
はやし まさひろ
林 真弘



林業課 木材振興室長
やまもと つよし
山本 剛



森林整備課 森林基盤整備・防災対策室長
うえだ つとむ
植田 勉



農山漁村振興課 鳥獣対策室長
やすまつ たかのり
安松 崇徳

令和7年度 島根県林業施策の概要

島根県 農林水産部 林業課・森林整備課

県では「伐って・使って・植えて・育てる」循環型林業の実現によって産業発展と環境保全の両立を目指しています。重点的に推進する「森林経営の収益力向上」及び「林業就業者の確保・育成」のための令和7年度の主な施策を紹介します。

R6補正+R7当初

森林経営の収益力向上

◆原木生産の生産性向上

①林内路網整備事業	147,240 千円
②林道事業（林業専用道分のみ）	564,600 千円
③森林経営の収益力向上に向けた原木生産促進事業	78,800 千円
④省力化投資支援事業	30,000 千円
⑤原木生産新技術等導入促進事業	40,800 千円
⑥原木生産効率化・省力化対策事業	38,000 千円

◆森林整備の省力化

①造林事業（新植・保育）	660,229 千円
②新植支援事業	72,000 千円
③林業種苗供給力強化事業	5,000 千円
④省力化投資支援事業【再掲】	30,000 千円

◆製材用原木の需要拡大と安定供給

①木材流通拡大対策	59,000 千円
②製材力強化事業	141,900 千円
③省力化投資支援事業【再掲】	30,000 千円

◆高品質・高付加価値木材製品の出荷拡大

①県産木材利用促進事業	101,039 千円
②県外販路拡大対策事業	11,400 千円

林業就業者の
確保・育成

◆新規林業就業者の確保・林業就業者の定着強化

①意欲と能力のある林業経営者育成・就業者確保総合対策事業	158,770 千円
②高校生等に向けた林業就業講座事業（水と緑の森づくり事業）	25,885 千円
③林業就業促進資金	47,800 千円

総合対策

◆林業・木材産業循環成長対策（森林・林業の一体的な支援）	1,290,000 千円
◆林業・木材産業生産基盤強化事業（合板製材事業）【補正】	245,893 千円
◆新たな森林管理システム推進事業（市町村実施体制支援）	12,000 千円
◆森林整備地域活動支援交付金（森林経営計画作成、境界明確化を支援）	47,137 千円
◆水と緑の森づくり事業（集落周辺里山整備）【再掲】	206,885 千円

上記のほか、林野公共関係予算なども計上

総 額	【 R07当初 】（対前年度 99.02%）	10,947,804 千円
	【R06補正+R07当初】（対前年度 99.15%）	11,361,797 千円

治山事業について

島根県 農林水産部 森林整備課
森林基盤整備・防災対策室
治山係

1. 治山事業の概要

治山事業は、森林の維持造成を通じて山地災害から県民の生命財産を保全し、また水資源の涵養、生活環境の保全・形成等を図ることを目的として推進しています。

2. 令和6年度事業の概要

令和6年度は、目的の達成のため以下の事業の推進を図りました。

令和6年度 治山事業実績

(単位：千円)

事業区分	箇所数	本工事費等
【国庫】		
補助治山事業	41	794,600
治山事業（農山漁村地域整備交付金）	10	237,774
補助治山事業（強靱化補正分）	37	1,198,000
【県単】		
自然災害防止事業	1	25,000
治山施設施行地管理事業（通常分）	14	47,000
治山施設施行地管理事業（浚渫分）	2	20,774
治山施設長寿命化事業	1	7,000
【災害】		
災害関連緊急治山事業（国庫）	1	55,400
自然災害防止事業（県単）	18	279,400
治山施設施行地管理事業（県単）（通常分）	10	193,800
林地崩壊防止事業（県単）（県負担分のみ）	9	44,993
計	144	2,903,741

◆災害関連緊急治山事業

（邑智郡美郷町都賀行地内 舟引下地区）



【谷止工による道路の保全（溪間対策）】

◆復旧治山事業

（江津市嘉久志町地内 高角地区）



【山腹工による人家及び道路の保全】

3. 令和7年度事業の概要

令和7年度の治山事業は、台風、梅雨等による集中豪雨等に起因した災害から県民の生命・財産を保全するとともに、水源涵養、生活環境の保全・形成等を図るため、コスト縮減を図りつつ、緊急度の高い箇所から計画的に事業を推進します。

特に、次の項目について重点的に取り組みます。

- ①国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」令和6年度補正予算を活用した集中的な施設整備
- ②施設整備と一体的に行う保安林指定目的達成のための森林整備
- ③個別施設計画（「長寿命化計画」）に基づく施設点検
- ④島根県木材利用率先計画に基づいた県内産木材の利用促進

令和7年度 治山事業実施計画（島根県当初予算）

（単位：千円）

事業区分	本工事費等	対前年比（当初比）
【国庫】		
補助治山事業	746,981	
山地治山総合対策	746,981	
復旧治山	329,620	
地すべり防止	130,000	
緊急予防治山	110,000	
防災林造成（海岸等）	70,000	
保安林整備	92,361	
保安林総合改良	15,000	
保育	77,361	
流域保全総合治山	15,000	
治山事業（農山漁村地域整備交付金）	222,394	
予防治山	22,394	
林地荒廃防止	200,000	
国庫計	969,375	97.4%（強靱化除く）
【県単】		
自然災害防止	19,231	
治山施設長寿命化	5,769	
治山施設施行地管理事業（通常分）	70,000	
治山施設施行地管理事業（浚渫分）	28,846	
治山事業調査設計	12,684	
県単計	136,530	118.4%
合計	1,105,905	99.6%（強靱化除く）

4. ソフト対策について

災害の未然防止・復旧対策などのハード事業と併せて、以下のソフト対策に取り組み、総合的な土砂災害対策を図ります。

- ①山地災害危険地区の情報提供（県ホームページ）
- ②山地災害防止キャンペーンの実施による啓発活動（5月20日～6月30日）、治山施設の点検活動
- ③山地防災ヘルパーや地域住民による危険地区・施設点検、防災講習会への支援（治山アドプト制度）
- ④農林水産部・土木部と連携し、模型を利用した出前講座、チラシを使った広報活動など防災知識の普及・啓発活動

林道事業について

島根県 農林水産部 森林整備課
森林基盤整備・防災対策室
林道係

1. 林内路網整備の取組

第2期島根県農林水産基本計画の重点推進事項である「原木生産の生産性向上」に寄与する取組として林内路網整備を積極的に推進します。

公共事業での林道、林業専用道整備においては、事業効果の早期発現が図られるよう、早期完成を目指します。



林道開設事業(県営)三隅線



林道開設事業(県営)三隅線 開設状況

2. 令和6年度事業実績

森林環境保全整備事業や農山漁村地域整備交付金等の国庫事業を活用し整備を進めました。

令和6年度 林道事業実績

(単位：千円)

事業区分	事業費	路線数等
森林環境保全整備事業(県営)	387,100	8路線(うち林専道5)
// (団体営)	129,800	4路線(うち改良4)
道整備推進交付金事業(県営)	345,920	5路線(うち林専道3)
農山漁村地域整備交付金事業(県営)	816,400	7路線(うち林専道4)
// (団体営)	343,500	11路線(うち林専道7)
県単独事業(県営)	81,000	4路線(うち改良3)
計	2,103,720	

※実績は、令和5年度補正予算、令和7年度への繰越を含む

3. 令和7年度事業の概要

(1) 基本方針

- ・島根県農林水産基本計画に基づき、林内路網(林道、林業専用道)の整備を推進します。
- ・原木生産の生産性向上を図るため、県営及び市町村営林業専用道の開設を促進します。
- ・木材運搬の効率化と地域の防災対策の向上を図るため、林道の強靱化を促進します。
- ・開設コストの縮減に努めます。また、長期化している路線については、地元の意向を確認した上で、終点や線形の見直しを行います。
- ・開設効果の早期発現が図られるよう、効果的な予算配分により事業を実施します。
- ・工事現場において県内産木材を積極的に利用します。

(2) 令和7年度事業計画

引き続き、森林環境保全整備事業や農山漁村地域整備交付金等の国庫事業を活用して整備を進めます。また、森林環境保全整備事業（県営分）においては、2路線（林道「日御碕線」（出雲市）、林業専用道「宮本聖谷支線」（出雲市））の開設を開始します。

令和7年度 林道事業計画

（単位：千円）

事業区分	事業費	路線数等
森林環境保全整備事業（県 営）	260,400	8路線（うち林専道4）
// （団体営）	100,000	2路線（うち改良2）
道整備推進交付金事業（県 営）	410,000	5路線（うち林専道3）
農山漁村地域整備交付金事業（県 営）	660,000	7路線（うち林専道4）
// （団体営）	435,780	12路線（うち林専道7）
県単独事業（県 営）	104,324	2路線（うち改良1）
計	1,970,504	

※事業計画は、令和7年度当初予算のみ（令和6年度補正は含めない）

4. 林道施設災害復旧事業

令和6年の林道施設災害は、6月下旬から7月上旬にかけての豪雨により県東部中心に、合計9路線10箇所、約9千万円の被害を受けました。現在復旧工事を進めており、引き続き早期の復旧を目指します。

（単位：箇所 千円）

年災	区分	全体計画	6年度	進捗率	7年度	進捗率
5年災	箇所数	10	10	100%		
	事業費	122,550	122,550			
6年災	箇所数	10			10	9%
	事業費	88,576			88,576	



令和6年災 馬見谷線(松江市) 被災状況



令和6年災 杉戸宇山線(雲南市) 被災状況

たたらの里山 広葉樹活用の取り組み

雲南市農林振興部林業振興課

【はじめに】

雲南市は総面積約553km²で、市域の約78%を森林が占めており、スギ、ヒノキなどの人工林率は約46%です。この人工林以外にはたたら製鉄の薪炭林から成長した広葉樹林が広がっており、豊かな自然を形成していますが、その活用に向けた取り組みについて紹介します。

【雲南市の現状】

これまで市内の林業では、スギ、ヒノキといった針葉樹を中心に施業が行われており、広葉樹はチップや薪として一部は利用されているものの、広く使われることなく多くが手つかずのまま放置されてきました。

そのため、大径化＝木の老化が進み、萌芽更新などしにくくなった広葉樹が増え、ナラ枯れなどの病虫害被害を受けやすく森林の循環が進みにくいといった新たな問題も生じてきています。



【広葉樹の利用に向けて】

一方で、近年輸入木材の高騰もあり、これまで外国産材の利用が中心であった家具やフローリングなどのメーカーが国産広葉樹を利用する動きがあります。

この状況の変化に応じて、令和6年3月に雲南市ではオムロンソーシアルソリューションズ株式会社と市内の森林組合、木材協会、バイオマス事業を展開する合同会社グリーンパワーうんなんと「広葉樹等の付加価値向上に向けた連携に関する協定」を締結し、広葉樹の活用に向けた取り組みを開始しました。

【これまでの実績】

広葉樹は、オムロンソーシアルソリューションズが全体をコーディネートし、合同会社グリーンパワーうんなんを中心に市内2箇所の木材ストックヤードに集荷、市内3つの製材所と連携し製材して、県外のフローリングや家具メーカーへの販売を開始しました。これまでにコナラ、アベマキ、クヌギ、ケヤキ、スダジイなどの集出荷を進めており、原木ベースで令和5年度は約30m³、令和6年度は約70m³の販売を見込んでいます。



【今後の展望】

今後は、市内の広い地域で取組を進めるため、市民や森林組合、林業事業者と連携してレーザ計測などの技術を駆使して広葉樹の生育状況の把握とデータベースの作成を行い、さらには伐採された森林の位置情報を管理し、伐採跡地再生や合法性証明など流通の仕組みづくりを進めていきます。



組合員に寄り添い地域社会に貢献できる組合を目指して

松江森林組合

はじめに

松江森林組合では、「組合員の皆さんに役立つ組合」、「地域社会に貢献できる組合」を掲げ様々な取組を行っています。

以下その取組の一部を紹介します。

①SDGs宣言

森林は、水源のかん養や地球温暖化防止など、私たちの生活に欠かせない多くの恩恵をもたらします。この森林を適正に管理する活動がSDGsに密接に繋がっていることをアピールするために「SDGs宣言」を行い、活動の社会的意義の普及啓発に努めています。

②イクボス宣言

松江森林組合は、高い林業技術を持った組織として地域の森林を守り育て、そして未来へ引き継ぐ重要な役割を担っています。緑豊かな森づくりを更に進めるためには、携わる職員がより安全で安心して働ける、働きがいのある職場であることが必要です。職場における働き方改革を積極的に取り組み、職員がいきいきと活躍できる職場の実現をめざし組合長が「イクボス」宣言を行い取組を進めています。

③森林・林業への関心を醸成

森林や林業、そして森林組合の活動について知ってもらい、興味を持ってもらうことが将来の林業の担い手の確保に繋がると考え様々な取組を行っています。

ア) 松江市立八雲中学校の植林活動を支援

植林作業が安全にかつ効率的に行えるよう現地指導を行っています。



イ) 県立松江農林高等学校の生徒を対象とした林業学習を実施

座学では「協同組合」と「株式会社」の違いなどを説明し森林組合の活動について理解してもらい、現地実習ではグラブルの操作を行い木材生産現場の雰囲気を感じてもらいました。



ウ) 間伐材クリスマスツリーの配布

松江市内の保育所・幼稚園を対象にヒノキの間伐材を利用したクリスマスツリーを配布し、併せて森林教室も行っています。



④会社・団体が行う地域貢献活動を応援

会社等の役職員が行う下刈りや植林活動、一般市民を対象とした林業体験イベントでの現地指導等を通じ当該活動が円滑に行えるよう支援を行っています。



おわりに

本年は、国連が定めた国際協同組合年です。協同組合は、人々が助け合い、みんなの幸せの実現に向けて、より良い暮らしや社会を目指す自主・自立の組織ですが、認知度が低いのが現状です。国際協同組合年を良い機会と捉え、様々な活動を通じ、協同組合の役割等について社会的認知度の向上を図り松江森林組合の発展に繋がりたいと考えています。

「しまね林業・木材産業振興大会」を開催

令和7年1月9日(木)、松江市で、県内の林業・木材産業関係6団体(島根県森林組合連合会、島根県木材協会、島根県森林協会、島根県林業公社、島根県素材流通協同組合、島根県合板協同組合)及び島根県の共催により「しまね林業・木材産業振興大会」を開催しました。

島根県内の原木生産量が平成23年以来増加傾向にあり、雇用の創出や地域経済の発展に貢献している中、令和12年の原木生産量80万m³達成に向けて、関係者が一体となって、森林・林業木材産業の更なる振興に取り組む機運を確認する大会となりました。

■開催日時：令和7年1月9日(木)
14:30~17:00

■開催場所：ホテル白鳥 鳳凰の間

■参加人数：約170人

■開催内容

●主催者あいさつ

島根県森林組合連合会

代表理事長 絲原 徳康

●来賓あいさつ

島根県知事 丸山 達也

●基調講演

森林・林業・木材産業の現状と将来展望

～激変する事業環境をどう読み解き、

事業戦略にどう生かすか～

農林水産省農林水産政策研究所

主任研究官 多田忠義氏

●事例紹介

①林業就業者確保及び定着の取組強化について

大田市森林組合

森林経営課長 藤本信也氏

②島根県内におけるICT等新たな技術の活用状況

島根県森林整備課 課長補佐 大石貴久氏

●閉会あいさつ

(一社)島根県木材協会 会長 三吉 庸善



令和6年度林野関係事業意見交換会を開催

令和7年1月30日東京都都道府県会館において、島根県の林業関係5団体（島根県森林組合連合会、島根県木材協会、島根県林業公社、水源林造林協議会、島根県森林協会）主催による「令和6年度島根県林野関係事業意見交換会」を開催しました。

この意見交換会は、本県の林野事業の積極的かつ円滑な推進を図ることを目的に毎年開催しており、今回林野庁、森林研究・整備機構森林整備センター、島根県、関係団体など、関係者総勢約50名の出席の下で開催しました。

まず、林野庁から「令和7年度予算・令和6年度補正予算の概要」、「森林経営管理法等の見直しの検討状況」、「外国人受け入れに関する制度の取組状況」等について説明を受け、続いて各団体から取り組み事例の紹介を行い、林野庁各課からそれぞれ懇切丁寧な回答、提案等をいただきました。

その後の自由な意見交換の場では、出席者から地域の林業の課題について発言があり、これに対して林野庁からそれぞれの施策についての考え方や対応についての説明がありました。

その後、島根県選出国會議員3名、青山長官をはじめ林野庁幹部の皆さん、森林研究・整備機構森林整備センター幹部の皆さんを迎え、島根の森林・林業・木材産業の活性化対策などについて議論が交わされました。



令和7年度市町村担当課一覧表

(令和7年4月1日現在)

市町村名	担当課	担 当	TEL	FAX
松江市	農林基盤整備課	治山・林道・森林整備	0852-55-5233	0852-55-5246
浜田市	農林振興課	治山・林道・森林整備	0855-25-9512	0855-23-4040
出雲市	農林基盤課	林道	0853-21-6859	0853-21-6592
	森林政策課	治山・森林整備	0853-21-6389	0853-21-6592
益田市	農林水産課	森林整備	0856-31-0313	0856-24-0452
	土木課	治山・林道	0856-31-0675	0856-22-2299
大田市	農林水産課	治山・林道・森林整備	0854-83-8169	0854-82-9731
	農地整備課	林道災害	0854-83-8090	0854-82-9731
安来市	農林振興課	森林整備	0854-23-3338	0854-23-3382
	農林整備課	治山・林道	0854-23-3349	0854-23-3382
江津市	農林水産課	治山・林道・森林整備	0855-52-7957	0855-52-1365
雲南市	農地整備課	治山・林道	0854-40-1068	0854-40-1069
	林業振興課	林道・森林整備	0854-40-1056	0854-40-1059
奥出雲町	建設課	治山・林道	0854-52-2675	0854-52-2377
	環境政策課	林道・森林整備	0854-54-2513	0854-54-0052
飯南町	建設課	治山・林道	0854-76-3942	0854-76-2221
	産業振興課	森林整備	0854-76-2214	0854-76-3950
川本町	地域整備課	治山・林道	0855-72-0637	0855-72-1136
	産業振興課	森林整備	0855-72-0636	0855-72-1136
美郷町	建設課	治山・林道	0855-75-1216	0855-75-0182
	美郷バレー課	森林整備	0855-75-1636	0855-75-1218
邑南町	建設課	治山・林道	0855-95-1120	0855-95-0171
	産業支援課	森林整備	0855-95-1116	0855-95-0171
津和野町	建設課	治山・林道	0856-74-0081	0856-74-0064
	農林課	林道・森林整備	0856-72-0653	0856-72-0067
吉賀町	建設水道課	治山・林道	0856-79-2212	0856-79-2480
	産業課	森林整備	0856-79-2213	0856-79-2344
海士町	地産地商課	治山・林道・森林整備	08514-2-1824	08514-2-0208
西ノ島町	環境整備課	治山・林道	08514-6-1748	08514-6-0186
	産業振興課	森林整備	08514-6-1220	08514-6-0683
知夫村	地域創生課	治山・林道・森林整備	08514-8-2211	08514-8-2093
隠岐の島町	農林水産課	治山・林道・森林整備	08512-2-8563	08512-2-2460

令和7年度 島根県森林・林業関係組織表

(令和7年4月1日現在)

所 属		部	室・課・係等	TEL.
農林水産部	農林水産総務課 FAX (0852) 22-5967		団体検査室	(0852) 22-5747
	農山漁村振興課 FAX (0852) 22-6043		鳥獣対策室	(0852) 22-5160
	林業課 FAX (0852) 26-2144 (緑化センター) FAX (0852) 66-3296		経営企画係 森林組合・担い手育成係 水と緑の森づくり係 公有林係 木材振興室 林業普及スタッフ 緑化センター管理スタッフ	(0852) 22-5170 22-5159 22-5166 22-5161 22-6749 22-5153 66-3005
	森林整備課 FAX (0852) 22-6549		林業ICT・J-クレジット推進スタッフ 森林利用推進スタッフ 森林保全係 造林係 森林育成係 森林基盤整備・防災対策室治山係 森林基盤整備・防災対策室林道係 森林基盤整備・防災対策室長寿命化推進スタッフ	(0852) 22-5178 22-5178 22-5169 22-5165 22-5177 22-5172 22-5171 22-6551
	東部農林水産振興センター FAX (0852) 32-5690	総務企画部	調査計画スタッフ	(0852) 32-5682
		林業部	林業振興課 森林保全課 松江地域林業普及課	32-5664 32-5666 32-5667
	雲南事務所 FAX (0854) 42-9650	林業部	林業普及第一課 林業普及第二課	(0854) 42-9563 42-9560
	出雲事務所 FAX (0853) 30-5589	林業部	林業普及第一課 林業普及第二課	(0853) 30-5578 30-5579
	西部農林水産振興センター FAX (0855) 29-5591	総務企画部	調査計画スタッフ	(0855) 29-5589
		林業部	林業振興課 森林保全課 浜田地域林業普及課	29-5604 29-5585 29-5613
	県央事務所 FAX (0855) 72-9504	林業部	林業普及第一課 林業普及第二課	(0855) 72-9567 72-9568
	益田事務所 FAX (0856) 31-9608	林業部	林業普及第一課 林業普及第二課	(0856) 31-9584 31-9572

所 属		部	室・課・係等	TEL.
総務部	隠岐支庁 農林水産局 FAX (08512) 2-9657 (島前担当) FAX (08514) 7-9108	総務企画部	調査計画スタッフ	(08512) 2-9658
		林業部	林業振興・普及第一課	2-9647
			林業振興・普及第二課	2-9647
			島前担当	(08514) 7-9103
土木部	技術管理課 FAX (0852) 25-6329		農林設計基準係	(0852) 22-5942
	松江県土整備事務所 FAX (0852) 32-5669	農林工務部	治山・林道課	(0852) 32-5657
	雲南県土整備事務所 FAX (0854) 42-9661	農林工務部	治山・林道課	(0854) 42-9567
	出雲県土整備事務所 FAX (0853) 30-5606	農林工務部	治山・林道課	(0853) 30-5583
	県央県土整備事務所 FAX (0855) 72-9592	農林工務部	治山・林道課	(0855) 72-9572
	浜田県土整備事務所 FAX (0855) 29-5623	農林工務部	治山・林道第一課 治山・林道第二課	(0855) 29-5610 29-5612
	益田県土整備事務所 FAX (0856) 31-9609	農林工務部	治山・林道課	(0856) 31-9594
総務部	隠岐支庁 県土整備局 FAX (08512) 2-9760	農林工務部	治山・林道課	(08512) 2-9655
地域振興部	中山間地域研究センター FAX (0854) 76-3758	企画情報部	企画振興スタッフ	(0854) 76-3809
		農林技術部	きのこ・特用林産科	76-3815
			鳥獣対策科	76-3818
			森林保護育成科	76-3820
			木材利用科	76-3825
			県有林管理スタッフ	76-2302
農林水産部	農林大学校 FAX (0854) 76-2103	林業教育部	教育スタッフ 林業科	(0854) 76-2154
環境生活部	自然環境課 FAX (0852) 26-2142		自然公園整備係	(0852) 22-6433
商工労働部	大阪事務所 FAX (06) 6364-3854		しまね産品振興スタッフ	(06) 6364-3605

治山と林道 2025 No.132

発行 令和7年5月

編集 一般社団法人島根県森林協会
島根県松江市母衣町55番地

電話(0852)21-2669 FAX(0852)21-2231

<https://shinrin-shimane.jp/>

E-mail:kyoukai@shinrin-shimane.jp

印刷 柏村印刷株式会社